



## 2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年8月5日

上場会社名 ユニフォームネクスト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3566 URL https://uniformnext.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横井 康孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 吉川 貴之 TEL 0776 (43) 1034  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第2四半期の業績（2019年1月1日～2019年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	2,414	24.2	172	6.8	174	8.0	113	7.6
2018年12月期第2四半期	1,943	12.3	161	△2.9	161	0.3	105	△0.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	46.01	45.34
2018年12月期第2四半期	43.09	42.11

(注) 当社は、2019年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	3,263	1,903	58.3
2018年12月期	2,957	1,815	61.4

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 1,903百万円 2018年12月期 1,815百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2019年12月期の業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,849	20.3	357	4.2	355	3.5	231	△5.7	93.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期2Q	2,459,962株	2018年12月期	2,459,962株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	66株	2018年12月期	66株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期2Q	2,459,896株	2018年12月期2Q	2,440,304株

(注) 当社は、2019年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年8月7日（水）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、引き続き、企業部門、個人部門ともに緩やかな回復傾向にありました。世界経済においては、貿易摩擦による景気停滞懸念等により先行きに不確実性が残る状況が続きました。

かかる状況の下、当社は、新社屋の在庫スペースを活用し売れ筋商品の在庫拡充を従来より積極的に行うとともに、カタログ配布等による積極的な広告を展開し集客に努めました。また、訪問販売においても、ユニフォームを通じた顧客企業業績の改善をテーマとし、顧客の潜在的ニーズの発見と充足に重点を置いて提案の深化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高2,414,404千円(前年同四半期比24.2%増)、営業利益172,240千円(同6.8%増)、経常利益174,547千円(同8.0%増)、四半期純利益113,174千円(同7.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ306,292千円増加し、3,263,335千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ226,923千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が107,309千円、受取手形及び売掛金が83,423千円増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ79,368千円増加いたしました。これは主に、基幹システム開発に関連する無形固定資産の増加57,939千円によるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ217,717千円増加し、1,359,576千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ268,637千円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が142,712千円、電子記録債務が49,030千円、未払法人税等が9,031千円増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ50,920千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が52,476千円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ88,575千円増加し、1,903,759千円となりました。これは主に、四半期純利益113,174千円及び剰余金の配当24,598千円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、1,398,828千円となり、前事業年度末に比べ、107,309千円増加いたしました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、294,465千円となりました。これは主に、税引前四半期純利益174,547千円、売上債権の増加83,423千円と、仕入債務の増加191,742千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、110,081千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出48,515千円、無形固定資産の取得による支出61,918千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、77,074千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出52,476千円、配当金の支払額24,598千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年2月8日公表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,291,519	1,398,828
受取手形及び売掛金	139,912	223,336
商品	238,018	302,622
貯蔵品	486	1,709
その他	61,200	31,597
貸倒引当金	△55	△89
流動資産合計	1,731,081	1,958,005
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	847,816	840,380
構築物(純額)	44,415	45,489
機械及び装置(純額)	10,313	13,513
車両運搬具(純額)	908	1,751
工具、器具及び備品(純額)	9,300	13,017
土地	233,834	251,488
有形固定資産合計	1,146,589	1,165,641
無形固定資産	31,298	89,237
投資その他の資産	48,073	50,451
固定資産合計	1,225,961	1,305,330
資産合計	2,957,043	3,263,335
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	169,518	312,230
電子記録債務	244,251	293,281
1年内返済予定の長期借入金	104,952	104,952
未払法人税等	61,320	70,351
賞与引当金	34,100	42,044
その他	176,249	236,169
流動負債合計	790,392	1,059,029
固定負債		
長期借入金	333,400	280,924
ポイント引当金	10,179	11,795
長期末払金	7,888	7,828
固定負債合計	351,467	300,547
負債合計	1,141,859	1,359,576
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	342,079	342,079
資本剰余金	346,348	346,348
利益剰余金	1,126,912	1,215,487
自己株式	△156	△156
株主資本合計	1,815,183	1,903,759
純資産合計	1,815,183	1,903,759
負債純資産合計	2,957,043	3,263,335

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,943,651	2,414,404
売上原価	1,201,878	1,515,574
売上総利益	741,772	898,829
販売費及び一般管理費	580,500	726,589
営業利益	161,271	172,240
営業外収益		
受取利息	3	1
祝金受取額	—	1,420
その他	709	1,603
営業外収益合計	713	3,025
営業外費用		
支払利息	297	717
消費税差額	4	—
営業外費用合計	301	717
経常利益	161,683	174,547
税引前四半期純利益	161,683	174,547
法人税、住民税及び事業税	59,741	64,671
法人税等調整額	△3,217	△3,298
法人税等合計	56,523	61,373
四半期純利益	105,159	113,174

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	161,683	174,547
減価償却費	9,617	25,716
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30	34
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,295	7,944
退職給付引当金の増減額(△は減少)	793	—
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,253	1,616
受取利息及び受取配当金	△3	△1
支払利息	297	717
売上債権の増減額(△は増加)	△75,009	△83,423
たな卸資産の増減額(△は増加)	△50,933	△65,827
仕入債務の増減額(△は減少)	147,701	191,742
その他	37,622	98,462
小計	235,345	351,527
利息及び配当金の受取額	3	1
利息の支払額	△297	△717
法人税等の支払額	△65,508	△56,345
営業活動によるキャッシュ・フロー	169,543	294,465
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△542,905	△48,515
無形固定資産の取得による支出	△1,231	△61,918
その他	—	352
投資活動によるキャッシュ・フロー	△544,137	△110,081
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△13,332	△52,476
自己株式の取得による支出	△156	—
配当金の支払額	△24,403	△24,598
財務活動によるキャッシュ・フロー	362,107	△77,074
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,486	107,309
現金及び現金同等物の期首残高	1,730,250	1,291,519
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,717,763	1,398,828



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報)

当社は、ユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。